

賛成 公明党

歳入に関しては、常住人口の増加に伴い、市民税や固定資産税などが堅調に推移することが示され、財政調整積立基金からの繰り入れに際しても、前年度に比べ減額したことから、健全な財政を維持できるものと考えます。

歳出においては、妊娠・出産の増加に伴い、妊婦健診の面談を10月から南流山センターでも実施することや、電子母子手帳導入の予算を計上するなど、これらの施策は多くの子育て世帯に活用されること期待できます。

また、保育施設の運営

賛成 自由民主党

初となる総額600億円を超える予算案となりました。前年度に引き続き順調な市税収入の伸びが見込まれることは、流山市が推し進めるまちづくりがその成果を上げていくものと考えます。歳出においては、義務的経費では保育園運営費用を中心に扶助費が今年度も引き続き増加するなど、税金が増えたとはいえ予算を許さない財政運営を今後も強いられるものとして認識しています。

以下4点指摘要望します。

会派に所属しない議員

菅野浩考議員 平成31年度予算は過去最大規模の600億6700万円。歳入は、人口増に伴い自主財源の市民税や固定資産税が増え、市税全体で対前年度13億2175万1千円増。歳出は、民生費19億4885万9千円の大増は、子育て施策関連経費が増。教育費25億7735万7千円の増は、新設小中学校関連事業など、児童生徒数の増加に対応。今後も地方債残高や健全化法の各種指標動向を注視し、執行段階で再精査して、将来にわたり健全な財政運営を強く要望し賛成とします。

阿部治正議員 以下の理由で反対。マンションブームの陰り、物流施設の過剰投資の警戒なし。図書館横で基準値越えの放射能が計測されるも全市調査せず。水戸市との原発事故避難協定で原発再稼働の露払い。ICT教育の負の面の自覚なく、国の産業戦力育成策に追随。子どもの貧困対策は他市の後塵を拝す。介護はボランティア依存で職員の処遇改善は不十分。テレワークに伴う労働問題の警戒心なし。愚策ふるさと納税への熱中。市職員不足の対応も非正規職員の処遇改善も方向が見えず。

市政に関する一般質問

子どもたちの登下校の安全対策について



流政会 大塚 洋一

平成31年第1回定例会の一般質問には、20人の議員が登壇し、市政に関するさまざまな議論が展開されました。各議員が行った質問のうち、1問についての質問・答弁を通告順に掲載しています。

なお、「問」部分については、各議員の草稿によるものです。

問 自治会における子どもたちの登下校の見守り（防犯パトロールやスクールガード）は、交通安全防止や防犯が主な内容

答 学校教育部長 見守り活動を支える方が減少傾向にあることは、認識しています。児童生徒への安全教育の一環として、防犯教室や交通安全教室を開催しています。また、毎年実施している通学路合同点検において、学校、PTA、警察、市の関係部署などで各学校から要望を受けた調査箇所を点検を行い、安全面および



市民クラブ 森田 洋一

問 民間企業に一定期間運営権を貸与するコンセッション契約について、

答 上下水道事業管理者 水道については水道法の規定により、市町村の同意を得た場合民間化が可能です。下水道については下水道法の規定により、市町村の同意を得た場合民間化が可能です。下水道については下水道法の規定により、市町村の同意を得た場合民間化が可能です。



流政会 青野 直

問 南部地域への地域交流センター設置の見直しは

答 市長 南流山および

議長 の 主な 公務

3月4日 流山市おおたかの森市民窓口センター開所式
3月22日 流山おおたかの森駅前観光情報センターオープンニングセレモニー
4月11日 スターツおおたかの森ホール竣工記念式典
千葉県市議会議長会定例総会（千葉市）



自由民主党 中川 弘

問 虐待防止への取り組みについて

答 教育長 虐待の相談があった場合は、担当課と速やかに情報を共有し、児童の安全を最優先に考え対応することが重要です。緊急性が高い場合は、すぐに警察、児童相談所と連携し、最悪のケースを想定し児童の安全確保を図っていきます。

子ども家庭部長 常に危

